

【課題名】（大阪大学医学部附属臨床研究倫理審査委員会：承認番号：20134）

ヒドロモルフォン徐放製剤の分割投与における有効性と安全性について

【対象】

2017年9月1日から2019年12月31日にヒドロモルフォン徐放製剤の分割投与が行われた患者

【研究機関名】

大阪大学医学部附属病院

【目的】

ヒドロモルフォンはがん性疼痛に使用される強オピオイドの一つである。疼痛コントロールにおいて定時鎮痛薬の切れ際の痛みに対しては定時鎮痛薬の増量や投与間隔の短縮が推奨されている。緩和ケアの実臨床においては、1日1回の強オピオイド製剤であっても分割投与する場合もある。そこで、ヒドロモルフォン徐放製剤の分割投与における有効性と安全性について調査する。

【方法】

2017年9月1日から2019年12月31日にヒドロモルフォン徐放製剤の分割投与が行われた患者を対象に患者背景、分割投与の目的、投与量・NRSの変化、インタビューフォームに記載のある副作用について後方視的にカルテ調査を行う。

【意義】

ヒドロモルフォン徐放製剤の分割投与の有効性と安全性について調査することで、緩和ケア領域における新たなエビデンス構築に貢献できる

【個人情報の扱い】

新しく符号又は番号をつけて匿名化を行う研究対象者との符号（番号）を結びつける対応を当院及び大阪大学で作成し、個人情報管理者は外部の漏れないように厳重に保管する。

【研究期間】

2020年07月10日～2024年12月31日

【問い合わせ先】

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15  
大阪大学医学部附属病院 薬剤部  
研究責任者：原 伸輔  
TEL：06-6879-5111（代表）（内線：5760）